テーマ①

活動の目的は何か? 目的を達成するための工夫は?

お茶の水女子大学

LALA/Library Academic Learning Adviser

博士前期課程1年 比較社会文化学専攻 矢野智子







共に学び、共に成長する

LALA Library Academic Learning Adviser

ライティング支援・情報検索などのアカデミック・スキルズや、ICT機器の基本操件に関するトレーニングを受けた大学院生LALAは、 図書館ラーニング・コモンズのLALAデスクで学習テポート、ICTサポートをおこなっています。 そして、学生とLALA、わたしたちはお互いにアクティブ・ラーナーとして、互恵的な成長を目指しています。

> 部基の水女子大学 Ochameniu University



学生の主体的な学びを尊重し、その学びサポートする



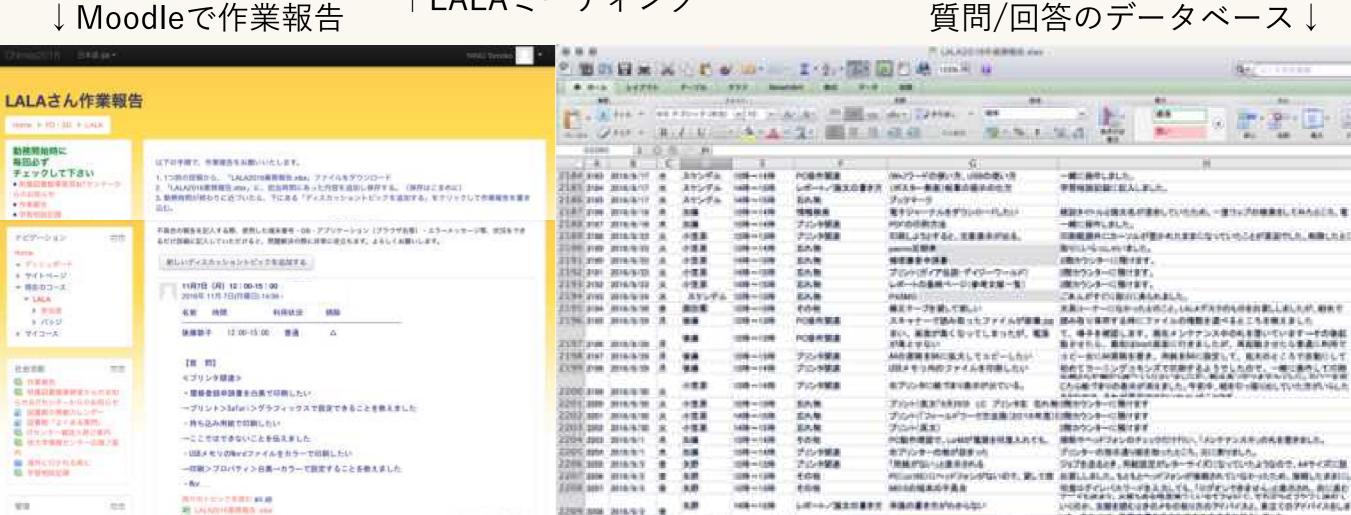




情報共有

↑LALAミーティング

質問/回答のデータベース↓



【ご提案】LALAの作業報告の形式について

標 LALAの管標

摩然失礼します、 LALAC

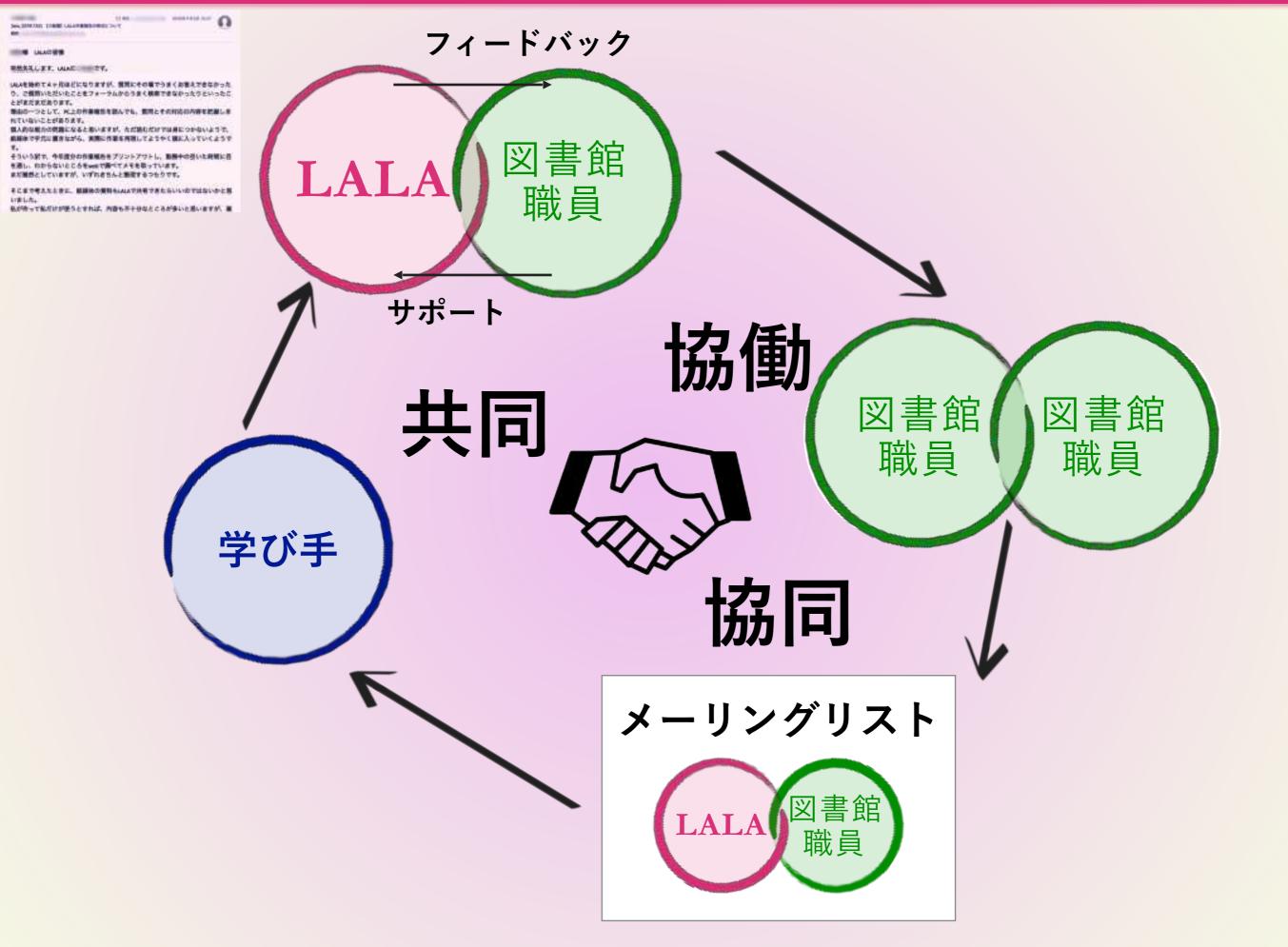
LALAを始めて4ヶ月ほどになりますが、質問にその場でうまくお答えできなかった り、ご質問いただいたことをフォーラムからうまく検索できなかったりといったこ とがまだまだあります。

理由の一つとして、PC上の作業報告を読んでも、質問とその対応の内容を把握しき れていないことがあります。

個人的な能力の問題になると思いますが、ただ読むだけでは身につかないようで、 紙媒体で手元に置きながら、実際に作業を再現してようやく頭に入っていくようで **T.**

そういう訳で、今年度分の作業報告をプリントアウトし、動務中の恋いた時間に目 を通し、わからないところをwebで調べてメモを取っています。 まだ雑然としていますが、いずれきちんと整理するつもりです。

本ア 東 で 都 多 か と 者 に 一 新 様 体 の 春 新 4 i 4 i 4 で 作 か た に は L の で け む L i 4 i 2 要













大切にしていること

学び合う姿勢 \



学び手



情報共有



主体性の尊重